

第43期 定時株主総会 招集ご通知

日時

2026年3月27日(金曜日) 午前10時
(受付開始：午前9時)

場所

新大阪ブリックビル 3階 会議室
大阪市淀川区宮原一丁目6番1号
(末尾の株主総会会場ご案内図をご参照ください。)

インターネットまたは書面による議決権行使期限

2026年3月26日(木曜日)
午後5時30分まで

法令に基づき書面交付請求をいただいた株主様には、本株主総会招集ご通知を書面にて交付いたします。なお、本株主総会におきましては、書面交付請求をいただいていない株主様にも同書面を送付いたします。

【経営理念】

「感謝」 「感動」 「共感」

- ・ 私達は、人と地球の健康に貢献し続けます。
- ・ 私達は、お客様から信頼され、感動を提供し続けます。
- ・ 私達は、明るく元気で、あたたかい会社づくりに挑戦し続けます。
- ・ 私達は、適正な利益の確保、健全な経営を維持し続けます。
- ・ 私達は、「ありがとう」を合言葉に、互いを認め、成長し続けます。

【会社方針】

私達は、先進的なテクノロジーを活用し、

国民の健康レベル向上に貢献する、

世の中に無くてはならない企業になります。

私達は、仕事を通じて幸せになれる企業を目指します。

<解説>

私達は電子カルテやレセコンと言った医療事務ソリューションベンダーから、「医療」「介護」、すなわち、国民の健康に寄与するソリューション提供に一枚岩となってチャレンジします。

さらに私達は唯一無二の企業を目指し、我々自身も心身共に健康であり、自己実現出来る企業を目指して参ります。

証券コード 4820
(発信日) 2026年3月11日
(電子提供措置の開始日) 2026年3月5日

株 主 各 位

大阪市淀川区宮原一丁目6番1号
株式会社 EMシステムズ
(登記上の商号 株式会社イーエムシステムズ)
代表取締役社長執行役員 國 光 宏 昌

第43期定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第43期定時株主総会を下記により開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置をとっており、インターネット上の当社ウェブサイト「第43期定時株主総会招集ご通知」として掲載しておりますので、以下の当社ウェブサイトへアクセスのうえ、ご確認くださいようお願い申し上げます。

当社ウェブサイト <https://emsystems.co.jp/ir/stock.html>



電子提供措置事項は、上記ウェブサイトのほか、東京証券取引所（東証）のウェブサイトにも掲載しておりますので、以下の東証ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）へアクセスしていただき、「銘柄名（会社名）」に「イーエムシステムズ」または「コード」に当社証券コード「4820」を入力・検索し、「基本情報」、「縦覧書類／PR情報」を順に選択して、「縦覧書類」にある「株主総会招集通知／株主総会資料」欄よりご確認くださいようお願い申し上げます。

東証ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）
<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



なお、当日ご出席されない場合は、インターネットまたは書面により議決権を行使することができますので、お手数ながら株主総会参考書類をご検討のうえ、後述のご案内に従って2026年3月26日（木曜日）当社営業時間終了の時（午後5時30分）までに議決権を行使してくださいようお願い申し上げます。

敬 具

記

1 日 時	2026年3月27日（金曜日）午前10時（受付開始：午前9時）
2 場 所	大阪市淀川区宮原一丁目6番1号 新大阪ブリックビル 3階 会議室
3 目的事項	報告事項 1. 第43期（2025年1月1日から2025年12月31日まで） 事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査等委員会の 連結計算書類監査結果報告の件 2. 第43期（2025年1月1日から2025年12月31日まで） 計算書類報告の件 決議事項 第1号議案 剰余金の処分の件 第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名選 任の件 第3号議案 監査等委員である取締役2名選任の件
4 議決権の行使についてのご案内	(1) インターネットによる議決権行使の場合 インターネットにより議決権を行使される場合には、6頁の「インターネ ットによる議決権行使のご案内」をご高覧のうえ、2026年3月26日（木 曜日）午後5時30分までに行使してください。 (2) 書面による議決権行使の場合 書面により議決権を行使される場合には、5頁の「議決権行使書のご記入 方法のご案内」をご高覧のうえ、2026年3月26日（木曜日）午後5時 30分までに到着するようご返送ください。

以 上

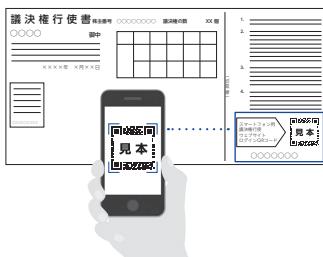
- ◎当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出ください。また、資源節約のため、本招集ご通知をご持参くださいますようお願い申し上げます。
- ◎電子提供措置事項に修正が生じた場合は、前記インターネット上の当社ウェブサイト及び東証ウェブサイトにその旨、修正前の事項及び修正後の事項を掲載させていただきます。
- ◎電子提供措置事項のうち、次の事項につきましては、法令及び当社定款の規定に基づき、書面交付請求をいただいた株主様に対して交付する書面（本株主総会におきましては、書面交付請求をいただいていない株主様にも同書面を送付いたします。）には記載しておりません。なお、会計監査人及び監査等委員会は次の事項を含む監査対象書類を監査しております。
 - ・事業報告の「主要な事業内容」、「主要な事業所及び営業所等」、「使用人の状況」、「主要な借入先の状況」、「株式の状況」、「新株予約権等の状況」、「役員等賠償責任保険契約の内容の概要等」、「社外役員に関する事項」、「会計監査人の状況」、「業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況の概要」
 - ・連結計算書類の「連結株主資本等変動計算書」、「連結注記表」
 - ・計算書類の「貸借対照表」、「損益計算書」、「株主資本等変動計算書」、「個別注記表」
 - ・連結計算書類に係る会計監査報告
 - ・計算書類に係る会計監査報告
 - ・監査等委員会の監査報告

インターネットによる議決権行使のご案内

QRコードを読み取る方法 「スマート行使」

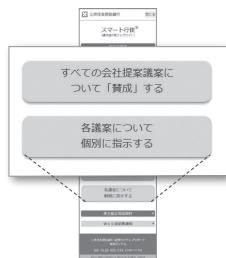
議決権行使コード及びパスワードを入力することなく議決権行使ウェブサイトにログインすることができます。

- 1 議決権行使書用紙右下に記載のQRコードを読み取ってください。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

- 2 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。



「スマート行使」での議決権行使は1回に限り可能です。

議決権行使後に行使内容を変更する場合は、お手数ですがPC向けサイトへアクセスし、議決権行使書用紙に記載の「議決権行使コード」・「パスワード」を入力してログイン、再度議決権行使をお願いいたします。

※QRコードを再度読み取っていただくと、PC向けサイトへ遷移できます。

インターネットによる議決権行使でパソコンやスマートフォンの操作方法などが不明な場合は、右記にお問い合わせください。

議決権行使コード・パスワードを入力する方法

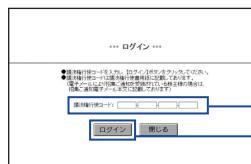
議決権行使ウェブサイト <https://www.web54.net>

- 1 議決権行使ウェブサイトにアクセスしてください。



「次へすすむ」をクリック

- 2 議決権行使書用紙に記載された「議決権行使コード」をご入力ください。



「議決権行使コード」を入力

「ログイン」をクリック

- 3 議決権行使書用紙に記載された「パスワード」をご入力ください。



「初期パスワード」を入力

実際にご使用になる新しいパスワードを設定してください

「登録」をクリック

- 4 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

※操作画面はイメージです。

三井住友信託銀行 証券代行ウェブサポート 専用ダイヤル
電話番号：0120-652-031 (フリーダイヤル)
(受付時間 9:00~21:00)

株主総会参考書類

議案及び参考事項

第1号議案 剰余金の処分の件

期末配当に関する事項

第43期の期末配当につきましては、当事業年度の業績並びに今後の事業展開等を勘案いたしまして、以下のとおりといたしたいと存じます。

配当財産の種類	金銭
配当財産の割当てに関する事項 及びその総額	当社普通株式1株につき金 22円 配当総額 1,522,862,132円 (注) 中間配当金として1株につき17円をお支払いいたしておりますので、年間の配当金は1株につき39円となります。
剰余金の配当が効力を生じる日	2026年3月30日

第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名選任の件

取締役（監査等委員である取締役を除く。以下、本議案において同じ。）全員（5名）は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、取締役5名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案に関しまして、当社の監査等委員会は、全ての取締役候補者について適任であると判断しております。

取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏名	当社における地位及び担当	
1	くにみつ 国光 浩三	取締役最高顧問	再任
2	おおいし 大石 憲司	取締役会長	再任
3	くにみつ 国光 宏昌	代表取締役社長執行役員	再任
4	せき 関 めぐみ	取締役上席執行役員管理本部長	再任
5	みやた 宮田 武志	社外取締役	再任 社外 独立

再任 再任取締役候補者 社外 社外取締役候補者 独立 証券取引所の定めに基づく独立役員



候補者番号

1

くに みつ こう ぞう
国光 浩三

(1945年10月5日生)

再任

【略歴、当社における地位及び担当】

1980年 1月	当社設立、代表取締役社長	2015年 2月	(株)ブリック薬局代表取締役 (現任)
2001年 6月	益盟軟件系統開発(南京)有限公司董事長 (現任)	2015年10月	当社代表取締役会長兼CEO
2011年 6月	意盟軟件系統開發(上海)有限公司董事長 (現任)	2020年 6月	当社取締役最高顧問 (現任)

【重要な兼職の状況】

益盟軟件系統開發(南京)有限公司董事長
意盟軟件系統開發(上海)有限公司董事長
(株)ブリック薬局代表取締役

所有する当社の株式数

一株

在任年数

45年9か月

取締役会出席状況

15/15回

取締役候補者とした理由

国光浩三氏は、当社創業以来、長年にわたり当社グループの経営を指揮し、ビジネスモデルの確立による収益基盤の強化、継続的な事業成長のための経営革新など、グループ全体の成長を牽引してまいりました。同氏がこれまでの経歴で培った経験及び見識から、当社の業務執行の監督を行うに適任であると考え、引き続き取締役候補者とするものであります。



候補者番号

2

おお いし けん じ
大石 憲司

(1958年10月30日生)

再任

【略歴、当社における地位及び担当】

2006年 2月	当社入社、執行役員営業本部長	2020年 6月	当社取締役会長 (現任)
2006年 6月	当社常務取締役執行役員営業本部長	2023年 3月	(株)グッドサイクルシステム代表取締役 (現任)
2012年11月	当社専務取締役執行役員営業本部長	2023年 6月	(株)ユニケソフトウェアリサーチ代表取締役 (現任)
2015年10月	当社取締役社長兼COO	2026年 1月	(株)コンダクト代表取締役 (現任)
2019年 6月	当社取締役社長執行役員兼COO		

【重要な兼職の状況】

(株)グッドサイクルシステム代表取締役
(株)ユニケソフトウェアリサーチ代表取締役
(株)コンダクト代表取締役

所有する当社の株式数

514,800株

在任年数

19年9か月

取締役会出席状況

15/15回

取締役候補者とした理由

大石憲司氏は、当社取締役社長としての経験を活かし、2020年6月からは取締役会長として経営全般の監督、後継者育成を担い、その実績、豊富な経験及び経営に関する見識と能力を有することから、今後も同氏による当社グループの持続的な企業価値向上への貢献が期待できると判断し、引き続き取締役候補者とするものであります。



候補者番号

3

くにみつ ひろまさ
国光 宏昌

(1974年6月29日生)

再任

【略歴、当社における地位及び担当】

2000年3月	当社入社、益盟軟件系統開発(南京)有限公司総経理	2020年7月	益盟軟件系統開発(南京)有限公司副董事長(現任)
2002年7月	当社取締役執行役員システム設計部長	2020年7月	意盟軟件系統開発(上海)有限公司副董事長(現任)
2009年10月	当社取締役執行役員福岡支店長	2020年7月	(株)E/Mテクノロジー研究所取締役(現任)
2014年6月	当社常務取締役執行役員チェーン薬局本部長	2024年5月	(株)グッドサイクルシステム取締役(現任)
2018年7月	当社常務取締役執行役員システム製品事業部長	2025年3月	チョコキ(株)代表取締役(現任)
2020年6月	当社代表取締役社長執行役員(現任)		

【重要な兼職の状況】

益盟軟件系統開発(南京)有限公司副董事長
 意盟軟件系統開発(上海)有限公司副董事長
 (株)E/Mテクノロジー研究所取締役
 (株)グッドサイクルシステム取締役
 チョキ(株)代表取締役

所有する当社の株式数

2,046,600株

在任年数

24年9か月

取締役会出席状況

15/15回

指名報酬委員会出席状況

3/3回

取締役候補者とした理由

国光宏昌氏は、当社入社以来、中国事業の立ちあげ、営業・開発部門に携わり、卓越した実績をあげており、またシステム開発部門を統括し、当社の成長を牽引してまいりました。2020年6月より代表取締役社長に就任し、当社グループの経営トップとして深い洞察力と強いリーダーシップをもって、成長戦略を着実に実行しております。これらの実績から今後も同氏は当社グループの持続的な企業価値向上のために適切な人材であると判断し、引き続き取締役候補者とするものであります。



候補者番号

4

せき
関 めぐみ

(1972年9月6日生)

再任

【略歴、当社における地位及び担当】

2001年10月	当社管理本部総務部経理課主任	2020年6月	当社取締役執行役員管理本部長
2004年7月	当社内部監査室主任	2021年9月	(株)ブリック薬局監査役(現任)
2011年4月	当社内部監査室室長	2023年3月	当社取締役上席執行役員管理本部長(現任)
2011年6月	当社常勤監査役	2023年6月	(株)ユニケンソフトウェアリサーチ取締役
2015年10月	益盟軟件系統開発(南京)有限公司監事(現任)	2025年3月	(株)ユニケンソフトウェアリサーチ取締役常務執行役員(現任)
2015年10月	意盟軟件系統開発(上海)有限公司監事(現任)	2025年3月	チョコキ(株)監査役(現任)
2017年6月	当社執行役員管理本部長	2026年1月	(株)コンダクト監査役(現任)

【重要な兼職の状況】

益盟軟件系統開発(南京)有限公司監事
 意盟軟件系統開発(上海)有限公司監事
 (株)ブリック薬局監査役
 (株)ユニケンソフトウェアリサーチ取締役常務執行役員
 チョキ(株)監査役
 (株)コンダクト監査役

所有する当社の株式数

69,700株

在任年数

5年9か月

取締役会出席状況

15/15回

取締役候補者とした理由

関めぐみ氏は、経営管理部門、内部監査部門を歴任し、当社監査役としての豊富な経験と経理財務部門での長年の経験で培った財務及び会計に関する高い専門性に基づき、経営の意思決定と監督を適切に遂行できるものと判断し、引き続き取締役候補者とするものであります。



候補者番号

5

みやた たけし
宮田 武志

(1964年12月18日生)

再任

社外

独立

【略歴、当社における地位及び担当】

1994年 3月	総合メディカル(株)入社	2011年 9月	スギホールディングス(株)入社
2001年 4月	総合メディカル(株)執行役員 薬局事業部門統括	2012年 3月	(株)スギ薬局取締役
2003年11月	(株)メディクオール代表取締役社長	2016年 3月	(株)メディテール代表取締役 薬剤師 (現任)
2004年 4月	総合メディカル(株)常務執行役員	2021年 3月	当社社外取締役 (現任)
2004年 6月	総合メディカル(株)取締役常務執行役員		

【重要な兼職の状況】

一株 (株)メディテール代表取締役 薬剤師

所有する当社の株式数

在任年数

5年

取締役会出席状況

14/15回

指名報酬委員会出席状況

3/3回

社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

宮田武志氏は、薬剤師資格保有のもと、薬局の店舗開発、運営、経営等の調剤事業に長年携わるとともに、特定保健指導事業会社の代表取締役社長を務めた経験もあり、調剤事業を含むヘルスケアビジネスに精通したその豊富な経験と専門性は、当社グループの企業価値向上に大きく寄与することを期待し、引き続き社外取締役候補者とするものであります。

- (注) 1. 國光浩三氏は株式会社コッコウの代表取締役を、國光宏昌氏は同社の取締役を兼務しており、当社は同社との間に展示物のレンタル取引があります。また、國光浩三氏は株式会社 R E S P I R E R の代表取締役を兼務しており、当社は同社との間に贈答用菓子の購入取引があります。いずれも当社に与える影響は軽微であり、両氏が当社取締役として職務を遂行する上で支障または問題となる特別の利害関係はありません。
2. その他の各候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。
 3. 宮田武志氏は、社外取締役候補者であります。
 4. 宮田武志氏は、現在当社の社外取締役であります。社外取締役としての在任年数は本総会終結の時をもって5年となります。
 5. 当社は、定款において、社外取締役との間で、善意にしてかつ重大なる過失がないときは、法令が定める額を限度として責任を負担する契約を締結することができる旨を定めております。当社は宮田武志氏との間で当該責任限定契約を締結しており、同氏の再任が承認された場合には、同氏との当該責任限定契約を継続する予定であります。
 6. 宮田武志氏は当社の社外役員の独立性判断基準に適合し、東京証券取引所の定めに基づく独立役員の要件を満たしております。同氏の再任が承認された場合には、引き続き独立役員となる予定であります。
 7. 当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、株主代表訴訟、第三者訴訟等の結果、業務遂行上の過失等を理由とする法律上の損害賠償責任に関わる損害を被保険者が負担することとなった場合、その損害を当該保険契約により填補することとしております。その保険料は当社が全額負担します。各候補者が就任した場合、引き続き当該保険契約の被保険者となります。(以後、同内容での更新を予定しております。)

第3号議案 監査等委員である取締役2名選任の件

監査等委員である取締役5名のうち松原康博氏、岡本しのぶ氏及び亀井美和子氏の3名は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、監査の質の維持・向上と組織運営の効率化を両立するため、1名を減員し、監査等委員である取締役2名の選任をお願いするものであります。2名の再任が承認された場合は、監査等委員である取締役は4名（うち社外取締役3名）となります。

なお、本議案につきましては、監査等委員会の同意を得ており、監査等委員会は監督体制の最適化と少数精鋭化を図ることにより、1名の減員となっても監査の実効性を引き続き確保できるものと判断しております。

監査等委員である取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏名	当社における地位及び担当			
1	<small>おかもと</small> 岡本しのぶ	社外取締役（監査等委員）	再任	社外	独立
2	<small>かめい みわこ</small> 亀井美和子	社外取締役（監査等委員）	再任	社外	独立

再任 再任取締役（監査等委員）候補者 社外 社外取締役（監査等委員）候補者 独立 証券取引所の定めに基づく独立役員



候補者番号

1

おかもと

岡本 しのぶ

(1976年4月14日生)

再任

社外

独立

【略歴、当社における地位及び担当】

2002年10月	朝日監査法人（現有限責任あずさ監査法人）入所	2022年 3月	当社社外取締役（監査等委員）（現任）
2013年 3月	寺戸しのぶ公認会計士事務所開設 所長（現任）	2024年 5月	㈱エーアイティー社外取締役（現任）
2013年 5月	㈱エーアイティー社外監査役		

【重要な兼職の状況】

所有する当社の株式数 一株
寺戸しのぶ公認会計士事務所所長 公認会計士
㈱エーアイティー社外取締役

在任年数 4年

取締役会出席状況 15/15回

監査等委員会出席状況 13/13回

指名報酬委員会出席状況 3/3回

監査等委員である社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

岡本しのぶ氏は、公認会計士として財務や会計に関する幅広い経験及び見識を有しており、取締役会の監督機能の強化への貢献及び会計に関する専門的な視点での適切な助言・監督を行っていただけることを期待し、引き続き当社の監査等委員である社外取締役候補者とするものであります。また、同氏は、過去に会社の経営に直接関与された経験はありませんが、上記の理由から社外取締役としての職務を適切に遂行できるものと判断いたします。



候補者番号

2

かめい みわこ
亀井 美和子

(1964年10月31日生)

再任 社外 独立

【略歴、当社における地位及び担当】

1991年 4月	日本大学薬学部助手	2022年11月	(一社)次世代薬局研究会理事 (現任)
2002年 4月	日本大学薬学部専任講師	2024年 3月	当社社外取締役 (監査等委員) (現任)
2006年 4月	昭和大学薬学部教授	2024年 3月	(一社)日本医療薬学会副会頭 (現任)
2010年10月	日本大学薬学部教授	2024年 5月	(一社)日本薬局学会理事 (現任)
2016年 1月	(一社)日本老年薬学会理事 (現任)	2024年 6月	(一社)日本私立薬科大学協会常務理事 (現任)
2020年 4月	帝京平成大学薬学部教授・学部長 (現任)		
所有する当社の株式数	一株		
在任年数	4年		
取締役会出席状況	15/15回		
監査等委員会出席状況	13/13回		
指名報酬委員会出席状況	3/3回		

【重要な兼職の状況】

帝京平成大学薬学部教授・学部長
(一社)日本老年薬学会理事
(一社)薬学教育協議会専務理事
(一社)日本社会薬学会理事
(一社)次世代薬局研究会理事
(一社)日本医療薬学会副会頭
(一社)日本薬局学会理事
(一社)日本私立薬科大学協会常務理事

監査等委員である社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

亀井美和子氏は、薬剤師、臨床検査技師の資格保有のもと、長年薬学及び薬業に携わるとともに、大学教授として培った高度な専門知識と見識を有しており、その経験と知見に基づき経営の安全性をより高めることができるものと判断し、引き続き監査等委員である社外取締役候補者とするものであります。また、同氏は、過去に会社の経営に直接関与された経験はありませんが、上記の理由から社外取締役としての職務を適切に遂行できるものと判断いたします。

- (注) 1. 各候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。
 2. 岡本しのぶ氏及び亀井美和子氏は、監査等委員である社外取締役候補者であります。
 3. 岡本しのぶ氏は、現在当社の監査等委員である社外取締役であります。監査等委員である社外取締役としての在任年数は本総会終結の時をもって4年となります。亀井美和子氏は、現在当社の監査等委員である社外取締役であります。社外取締役としての在任年数は本総会終結の時をもって4年となります。
 4. 当社は、定款において、社外取締役との間で、善意にしてかつ重大なる過失がないときは、法令が定める額を限度として責任を負担する契約を締結することができる旨を定めております。当社は岡本しのぶ氏及び亀井美和子氏との間で当該責任限定契約を締結しており、両氏の再任が承認された場合には、両氏との当該責任限定契約を継続する予定であります。

5. 岡本しのぶ氏及び亀井美和子氏は当社の社外役員の独立性判断基準に適合し、東京証券取引所の定めに基づく独立役員要件を満たしております。両氏の再任が承認された場合には、引き続き独立役員となる予定であります。
6. 当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、株主代表訴訟、第三者訴訟等の結果、業務遂行上の過失等を理由とする法律上の損害賠償責任に関する損害を被保険者が負担することとなった場合、その損害を当該保険契約により填補することとしております。その保険料は当社が全額負担します。各候補者が就任した場合、引き続き当該保険契約の被保険者となります。（以後、同内容での更新を予定しております。）

以上

【ご参考】第2号及び第3号議案が承認されたのちの経営体制（予定）

氏名	性別	役職	社外 独立	指名 報酬 委員	監査等 委員	専門性と経験							
						経営戦略	財務・会計・ ファイナンス	法務・リスク マネジメント	サステナ ビリティ	業界の 知見	人事・ 人材開発	DX・IT・ セキュリティ	営業・ マーケティング
國光 浩三	男性	取締役 最高顧問				●				●	●		
大石 憲司	男性	取締役 会長				●				●			●
國光 宏昌	男性	代表取締役 社長執行役員		○		●			●			●	●
関 めぐみ	女性	取締役 上席執行役員					●	●			●		
宮田 武志	男性	取締役	○	○						●			●
青田 玄	男性	取締役			○				●			●	
岡本しのぶ	女性	取締役	○	○	○		●						
亀井美和子	女性	取締役	○	○	○					●		●	
赤羽根秀宜	男性	取締役	○	○	○			●		●		●	

※特に期待する分野を3つまで（社長においては4つまで）記載しております。

事業報告

(2025年1月1日から
2025年12月31日まで)

1. 企業集団の現況

(1) 当事業年度の事業の状況

事業の経過及び成果

当連結会計年度におけるわが国の経済は、資源価格の高止まりや国際情勢の緊張に加え、国内における政治情勢の変化がもたらす不確実性など、企業収益に影響を及ぼす要因について、引き続き注視を要する状況で推移いたしました。

当社グループの主要取引先である医療業界におきましては、「医療DX令和ビジョン2030」等に基づいた医療DXの社会実装が加速しております。効率化や適正化を通じた医療保険制度の安定性・持続可能性向上が喫緊の課題となる中、各種報酬改定により、医療・介護/福祉従事者の人材確保や処遇改善に向けた具体的な取り組みが本格化しており、経営基盤の強化を目的としたシステム投資の重要性が一段と高まっております。

当社グループにおきましては、質の高い医療の実現に向け、医療DXやイノベーション推進等の取り組みを継続してまいりました。具体的には、「医療DX令和ビジョン2030」によるオンライン資格確認システム運用対象範囲の拡大や医療扶助への対応、さらには電子処方箋の普及加速に合わせ、各システムの導入支援を強力に推進しました。この結果、当連結会計年度の導入設置件数は、当初の想定を上回りました。

また、当社グループの各セグメント事業におきましては、「中期経営計画FY2025～FY2027」の達成に向け、インサイドセールスを強化した営業活動やWebサイトリニューアル、MAツール活用、デジタルコンテンツ強化等のマーケティングミックスの改善を図り、潜在案件の効率的な獲得に注力しました。さらにカンパニー制の導入による組織再編を実施し、各セグメントにおける意思決定の迅速化と、顧客ニーズに即応した最適なサービスの提供体制を構築しました。加えて、コールセンターへのAIツール導入や、オンラインを活用した効率的なシステム操作講習の実施、社内業務へのAI活用を推進し、サービス品質の向上と業務効率化による収益構造の強化を図っております。当連結会計年度においては、オンライン資格確認システムの医療扶助への対応とWindows10サポート終了によるハードウェアリプレイスが堅調に進捗しました。一方で、前連結会計年度に活発であった電子処方箋の集中需要が一巡した影響により、売上高及び営業利益は減少しました。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、第4四半期会計期間において非上場株式の減損処理が発生したものの、前連結会計年度に医科システム事業と介護/福祉システム事業において計上した減損損失の反動により、増益を確保しました。

この結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高23,658百万円（前期比4.7%減）、営業利益3,676百万円（同17.6%減）、経常利益4,313百万円（同16.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益2,452百万円（同1.1%増）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

(調剤システム事業)

調剤システム事業につきましては、オンライン資格確認システムの運用範囲拡大に伴うオプション導入や、Windows10サポート終了を背景としたハードウェアリプレースが着実に進捗しました。一方で、前連結会計年度に発生した電子処方箋の導入需要が一巡した影響により、売上高及び営業利益は減少しました。

この結果、当連結会計年度の調剤システム事業は、売上高19,236百万円（前期比7.1%減）、営業利益3,967百万円（同24.5%減）となりました。

(医科システム事業)

医科システム事業につきましては、カンパニー制導入に伴う組織体制の再構築やデジタルマーケティングを活用した多角的なアプローチにより、潜在案件の獲得を強化しました。これに加え、電子処方箋の導入加速やWindows10サポート終了に伴うハードウェアリプレース需要を順調に獲得した結果、売上高、営業利益ともに増加しました。

この結果、当連結会計年度の医科システム事業は、売上高2,879百万円（前期比12.3%増）、営業利益32百万円（前期営業損失423百万円）となりました。

(介護/福祉システム事業)

介護/福祉システム事業につきましては、2025年の介護報酬改定及び介護DXの進展を見据え、「MAPs for NURSING CARE」へのリプレースを戦略的に前倒しで推進しました。このリプレースに伴い一部ライセンス数及び保守売上高が一時的に減少したものの、前連結会計年度に実施した減損損失に伴う減価償却費の低減や、徹底したコスト削減の効果により、営業損失は前連結会計年度比で改善しました。なお、本システム移行は、将来の安定的なストック収益基盤の構築と、さらなるDX関連サービスの提供を見据えた先行的な取り組みであり、「MAPs for NURSING CARE」による課金売上高は着実に増加しております。

この結果、当連結会計年度の介護/福祉システム事業は、売上高566百万円（前期比0.6%減）、営業損失378百万円（前期営業損失450百万円）となりました。

(その他の事業)

その他の事業につきましては、チョキ株式会社の業績が伸長した一方で、前連結会計年度に益盟軟件系統開発(南京)有限公司の個別新機能開発及び法改正に伴う有償対応が一巡したことにより、売上高及び営業利益は減少しました。

この結果、当連結会計年度のその他の事業は、売上高1,119百万円（前期比4.7%減）、営業利益28百万円（同52.1%減）となりました。

(上記セグメント別の売上高及び営業利益（損失）は、セグメント間の内部取引消去前の金額であります。)

【ご参考】サステナビリティに関する当社の取り組み

当社グループでは、「サステナビリティ基本方針」に基づき、持続的な企業成長と持続可能な社会の実現を両立させるための取り組みを着実に推し進めております。日本の医療・介護現場が直面する課題に対し、当社グループは「デジタルで日本の医療・介護の現場を支える会社」をパーパスに掲げ、デジタルソリューションを通じて貢献し、「医療・介護を『#ありがとう』に変えていく」ビジョンを目指しております。

当社グループでは、このビジョン達成と持続的な企業価値向上をさらに実現性の高いものとするため、従来のサステナビリティに関する課題や目標を見直し、中長期的な価値創造の道筋を示す重要課題（以下「重要課題」という）と持続的成長に向けた長期目標を2025年7月11日に再策定しました。

当社グループは、知的・人的・社会関係・製造といった多様な資本を投入し、医療・介護現場のニーズに即したシステム開発・サービスの提供を通じて価値を創造しております。価値創造を継続するためには、外部環境のリスクを認識し、適切に管理することが不可欠です。この考えに基づき、今回の重要課題の再策定と同時に、サイバーセキュリティリスク、電力依存リスク、人材不足リスク、競争激化リスクという4つの外部環境リスクを特定しました。これらのリスクへの対応策に加え、機会創出の視点も踏まえながら、特に注力すべき3つの重要課題を特定し、それぞれに2030年までの主要KPIを刷新して設定しました。

重要課題の1つである「医療・介護の未来を拓くデジタルソリューション」の取り組みでは、先進技術を活用した新規ソリューション・サービスの提供や、医療情報連携の接続施設数などを目標値として設定し取り組むことで、「デジタルで日本の医療・介護の現場を支える会社」として持続可能な医療・介護現場の環境実現を目指しております。

重要課題「信頼を築く安全な情報基盤とガバナンス」では、情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）認証の取得維持や、BCP訓練の実施、品質管理機能の実効性の継続的な評価と向上を始めとした、様々な取り組みを通じて、お客様から信頼され、安心して長くお使いいただけるサービス提供や、製品を継続提供できる企業の実現に向け、設備投資を含めた継続的な対応を行っております。

上記2つの重要課題達成のための根幹となる重要課題「持続的成長を支える人と地球の健康」においては、人的資本経営を念頭においた取り組みを実施しております。女性管理職比率や従業員エンゲージメントの向上、また従業員の变化適応力強化に向けた研修などの人的資本への投資を通じて、従業員が仕事を通じ、元気でいきいきと働き続けることができる環境作りに取り組んでおります。

また、データセンター設備など電力を多く使う当社グループにとって、地球環境への配慮についても重要課題と捉え、当社グループ全体で温室効果ガス排出量を2020年比で25%削減を達成するために、各排出量の算定や、事業活動における排出削減策を強化しております。

これらの持続的な企業成長に関する取り組みを積極的に進めた結果、当社は2022年より「S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数」と「FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に継続して選定されております。当社グループでは、今後も持続的な企業成長と持続可能な社会の実現を両立させるための取り組みを進めてまいります。

(2) 財産及び損益の状況

区 分	第 40 期 (2022年12月期)	第 41 期 (2023年12月期)	第 42 期 (2024年12月期)	第 43 期 (当連結会計年度) (2025年12月期)
売上高 (百万円)	16,919	20,355	24,837	23,658
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	1,893	1,962	2,425	2,452
1株当たり当期純利益 (円)	26.75	27.76	34.54	35.44
総資産 (百万円)	26,349	29,387	31,669	27,506
純資産 (百万円)	19,503	20,566	20,619	20,432
1株当たり純資産額 (円)	274.94	289.47	297.04	293.77

(3) 重要な子会社の状況 (2025年12月31日現在)

会社名	資本金	当社の議決権比率	主要な事業内容
益盟軟件系統開發(南京)有限公司	150千米ドル	100%	ソフトウェアの開発
意盟軟件系統開發(上海)有限公司	160千米ドル	100%	ソフトウェアの開発
株式会社ブリック薬局	10百万円	100%	薬局の経営
株式会社ポップ・クリエイション	3百万円	100%	クリニック及び薬局向けシステムの販売
チヨキ株式会社	130百万円	70%	クリニック・薬局向けキャッシュレス決済システムの開発並びに運営 統計情報分析サービスの開発並びに運営
株式会社EMテクノロジー研究所	5百万円	100%	クリニック、薬局及び介護/福祉サービス事業者向けシステムの開発
株式会社グッドサイクルシステム	380百万円	100%	薬局向けシステムの開発及び販売
株式会社ユニケソフトウェアリサーチ	30百万円	100%	薬局向けシステムの開発及び販売 人材派遣事業
株式会社プレカル	100百万円	100%	処方箋入力代行業務

(注) 株式会社プレカルの株式を取得し、2025年9月30日付で同社を完全子会社といたしました。

(4) 対処すべき課題

今後の見通しにつきましては、少子高齢化社会が一段と進行する中、社会保障制度の持続可能性を高めるための医療・介護/福祉業界の改革が急務となっており、特に医療DXの社会実装は地域医療における情報連携の強化や、医療・介護/福祉従事者の負担軽減を実現する鍵としてその重要性が一段と高まっております。

政府主導の施策により、マイナンバーカードを基盤としたオンライン資格確認システムや電子処方箋システムの導入は定着期を迎え、今後は医療情報のデジタル化、ICTのさらなる活用により、介護/福祉分野を含めた多職種間での情報共有ニーズがより一層拡大することが予想されます。

また、診療報酬及び介護報酬改定においても、従事者の処遇改善や医療DXへの加算の整備がされるなど、現場では業務効率化とより質の高い対人・専門サービスへのシフトが強く求められております。医療・介護/福祉のあらゆる現場において、デジタル活用による付加価値の向上が不可欠な状況となっております。

当社グループといたしましては、「中期経営計画 FY2025～FY2027」に沿った業績計画を遂行してまいります。カンパニー制導入のメリットを最大限に活かし、各事業領域の現場ニーズを迅速に製品・サービスへ反映させるとともに、AI等の先端技術を駆使して、製品の利便性向上や導入から運用までをトータルで支える高品質なサービスの提供を実現します。これらを通じて、医療・介護/福祉従事者の皆様が専門業務に専念できる環境づくりを支援し、持続的な企業価値の向上を図ってまいります。さらに「共通情報システム基盤」“MAPsシリーズ”を通じて、当社グループのビジョンである「デジタルで日本の医療・介護の現場を支える会社」の実現のため、クラウドシステムを活用した情報共有により安全性及び業務効率の両面から医療・介護/福祉従事者をより一層支援してまいります。

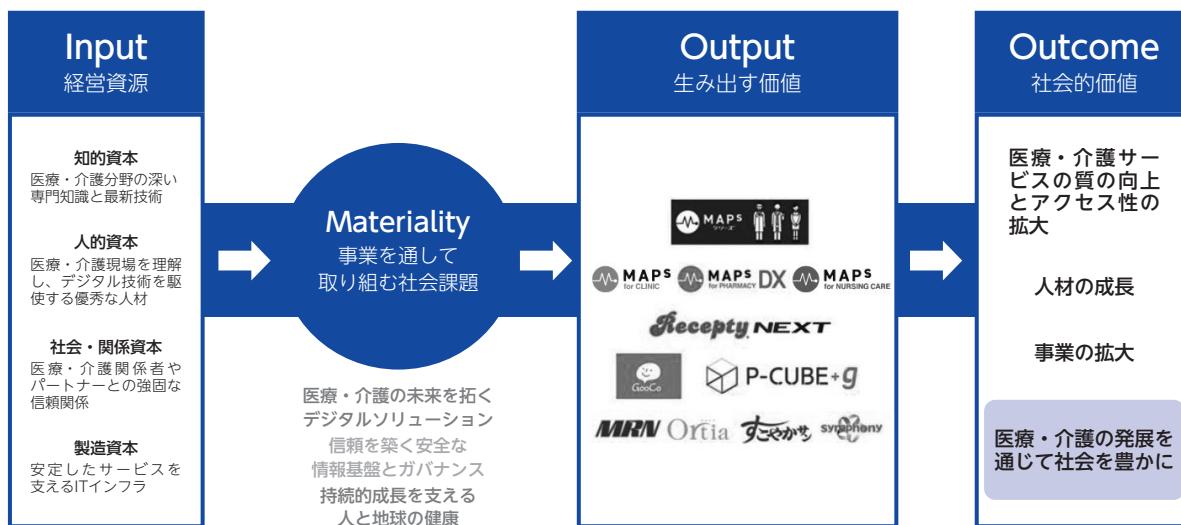
○中期経営計画の経営戦略及び財務戦略の概要

- ・収益性及び資本効率の改善
- ・調剤システム事業におけるウォレットシェア拡大
- ・医科システム事業における市場シェア拡大
- ・介護/福祉システム事業における黒字化の達成

【ご参考】

当社グループの価値創造モデル

当社グループでは、長年培ってきた様々な経営資源を活かし、医療・介護現場のニーズに即したシステム開発、導入、運用、そして継続的な改善を通じて、お客様の業務効率や、患者・利用者の利便性向上を実現するビジネスモデルを推進しています。



2. 会社の現況

会社役員の様況

① 取締役の様況 (2025年12月31日現在)

会社における地位	氏名	担当及び重要な兼職の様況
取締役	三 浩 光 國	最高顧問 益盟軟件系統開發(南京)有限公司董事長 意盟軟件系統開發(上海)有限公司董事長 株式会社ブリック薬局代表取締役
取締役	司 憲 石 大	会長 株式会社グッドサイクルシステム代表取締役 株式会社ユニケソフトウェアリサーチ代表取締役
代表取締役	昌 宏 光 國	社長執行役員 益盟軟件系統開發(南京)有限公司副董事長 意盟軟件系統開發(上海)有限公司副董事長 株式会社EMテクノロジー研究所取締役 株式会社グッドサイクルシステム取締役 チョキ株式会社代表取締役
取締役	み ぐ め 関	上席執行役員 管理本部長 益盟軟件系統開發(南京)有限公司監事 意盟軟件系統開發(上海)有限公司監事 株式会社ブリック薬局監査役 株式会社ユニケソフトウェアリサーチ取締役常務執行役員 チョキ株式会社監査役
取締役	志 武 田 宮	株式会社メディテール代表取締役 薬剤師
取締役 (常勤監査等委員)	博 康 原 松	株式会社ユニケソフトウェアリサーチ監査役
取締役 (常勤監査等委員)	玄 田 青	株式会社EMテクノロジー研究所監査役
取締役 (監査等委員)	の ぶ し 本 岡	公認会計士(寺戸しのぶ公認会計士事務所所長) 株式会社エーアイティー社外取締役

会社における地位	氏名	担当及び重要な兼職の状況
取締役 (監査等委員)	亀井美和子	帝京平成大学薬学部教授・学部長 一般社団法人日本老年薬学会理事 一般社団法人薬学教育協議会専務理事 一般社団法人日本社会薬学会理事 一般社団法人次世代薬局研究会理事 一般社団法人日本医療薬学会副会頭 一般社団法人日本薬局学会理事 一般社団法人日本私立薬科大学協会常務理事
取締役 (監査等委員)	赤羽根秀宜	JMP法律事務所 弁護士 一般社団法人薬局共創未来人材育成機構理事 一般社団法人スマートヘルスケア協会理事 帝京大学薬学部非常勤講師 株式会社ジャスリード代表取締役 株式会社ソフィアホールディングス社外取締役

- (注) 1. 取締役 宮田武志氏は、社外取締役であります。
2. 取締役 宮田武志氏は、東京証券取引所の規則及び当社における社外役員の独立性に関する判断基準に定める独立役員であります。
3. 取締役(監査等委員) 岡本しのぶ氏、取締役(監査等委員) 亀井美和子氏及び取締役(監査等委員) 赤羽根秀宜氏は、社外取締役であります。
4. 取締役(監査等委員) 岡本しのぶ氏は、公認会計士の資格を有しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。
5. 取締役(監査等委員) 岡本しのぶ氏、取締役(監査等委員) 亀井美和子氏及び取締役(監査等委員) 赤羽根秀宜氏は、東京証券取引所の規則及び当社における社外役員の独立性に関する判断基準に定める独立役員であります。
6. 当社の監査等委員会については次のとおりであります。
委員 松原康博氏、委員 青田 玄氏、委員 岡本しのぶ氏、委員 亀井美和子氏、委員 赤羽根秀宜氏。なお、松原康博氏及び青田 玄氏は常勤の監査等委員であります。監査等委員会の監査・監督機能を強化するため、また取締役(監査等委員を除く)からの情報収集及び重要な社内会議における情報共有並びに内部監査部門と監査等委員会との連携を図るため、常勤の監査等委員に選定しております。

② 取締役の報酬等

イ. 取締役の報酬等の総額

区 分	報酬等の総額	報酬等の種類別の総額			対象となる 役員の数
		基本報酬	業績連動報酬等	非金銭報酬等	
取締役（監査等委員を除く） （うち社外取締役）	231百万円 (4)	169百万円 (4)	23百万円 (-)	38百万円 (-)	7名 (2)
取締役（監査等委員） （うち社外取締役）	33 (9)	24 (9)	3 (-)	4 (-)	5 (3)
合 計 （うち社外役員）	264 (14)	193 (14)	27 (-)	43 (-)	12 (5)

- (注) 1. 支給人員につきましては、延べ人数を記載しておりますが、実際の支給人員は10名（うち社外役員4名）であります。
2. 上記には、2025年3月28日開催の第42期定時株主総会終結の時をもって退任し、取締役（監査等委員）に就任した取締役（監査等委員を除く）2名（うち社外取締役1名）を含んでおります。
3. 取締役（監査等委員を除く）の支給額には、使用人兼務取締役の使用人分給与は含まれておりません。

ロ. 業績連動報酬等に関する事項

業績連動報酬として、取締役（社外取締役を除く）に対し、算出指標として営業利益率を採用することとし、前連結会計年度の営業利益率に対し、一定の基準に基づき算定し、報酬額を決定しております。その指標を選択した理由としては、当社グループ全体での本業利益への寄与を反映しており、それを報酬に連動させることが当社として妥当であると判断したためであります。なお、前連結会計年度の営業利益率は、18.0%となっております。

ハ. 非金銭報酬等の内容

非金銭報酬等として、取締役（社外取締役を除く）に対し、譲渡制限付株式の付与のための報酬を支給しております。割り当ての際の条件等は「ホ.d：非金銭報酬等に関する方針」のとおりであります。なお、当事業年度中における交付状況は、「株式の状況 ⑤当事業年度中に職務執行の対価として当社役員に対し交付した株式の状況」に記載しております。

二. 取締役の報酬等についての株主総会の決議に関する事項

取締役（監査等委員を除く）の報酬限度額は、2018年6月19日開催の第35期定時株主総会において、月額30百万円以内（うち社外取締役分月額3百万円以内。ただし、使用人分給与は含まない。）と決議いただいております。当該株主総会終結時点の取締役（監査等委員を除く）の員数は、10名（うち社外取締役1名）であります。また、2025年3月28日開催の第42期定時株主総会において、上記とは別枠で、取締役（社外取締役及び監査等委員を除く）に対し、譲渡制限付株式付与のための報酬額として年額140百万円以内と決議いただいております。当該株主総会終結時点の取締役（監査等委員を除く）の員数は、5名（うち社外取締役1名）であります。

取締役（監査等委員）の報酬限度額は、2025年3月28日開催の第42期定時株主総会において月額4百万円以内と決議いただいております。また、同株主総会において、上記とは別枠で、取締役（監査等委員）（社外取締役を除く）に対し、譲渡制限付株式付与のための報酬額として年額14百万円以内と決議いただいております。当該株主総会終結時点の取締役（監査等委員）の員数は、5名（うち社外取締役3名）であります。

ホ. 取締役の個人別の報酬等の内容に係る決定方針に関する事項

当社は、2021年3月17日開催の取締役会において、取締役（監査等委員である取締役を除く。以下、ホ. において「取締役」という。）の個人別の報酬等の内容に係る決定方針を決議し、2025年3月28日開催の取締役会において、当該決定方針の内容を一部改訂しております。なお、当該取締役会の決議に際しては、あらかじめ決議する内容について指名報酬委員会に諮問し、答申を受けております。

取締役会は、当事業年度に係る取締役の個人別の報酬等について、報酬等の内容の決定方法及び決定された報酬等の内容が当該決定方針と適合していることを確認しており、当該決定方針に沿うものであると判断しております。

取締役の個人別の報酬等の内容に係る決定方針の内容の概要は、次のとおりであります。

a：基本方針

当社の取締役の報酬は、会社業績との連動性を確保しつつ、持続的な企業価値向上を図るインセンティブとして役員の貢献意欲・士気を高める報酬体系とし、個々の取締役の報酬の決定に際しては、職責や成果を反映した適正な水準とすることを基本方針としております。具体的には、業務執行取締役の報酬については、固定報酬としての基本報酬、業績連動報酬、非金銭報酬から構成されるものとします。

また、監督を担う社外取締役の報酬については、業務執行から独立した立場であることから、基本報酬として定める固定報酬のみにより構成されるものとします。

b：基本報酬に関する方針

当社の取締役の基本報酬は、前年度の経営実績及び報酬実績を総合的に勘案し、取締役報酬規程に定める役位別報酬テーブルに基づき決定しております。

c：業績連動報酬等に関する方針

業績及び役割等を基準として業績連動報酬額を決定するものとしております。

d：非金銭報酬等に関する方針

非金銭報酬は、譲渡制限付株式を用いた株式報酬であり、業績及び役割等を基準としてその額を決定し、原則毎年一定時期に付与するものとしております。

e：報酬等の割合に関する方針

職責、在任年数に応じて、他社水準、当社の業績、従業員給与の水準を考慮しながら、総合的に勘案して決定するものとしたします。

ハ. 取締役の個人別の報酬等の内容についての決定に関する事項

当社は、取締役（監査等委員を除く）の個人別の報酬等の内容について指名報酬委員会の答申を踏まえ、取締役会において決議するものとしております。また、指名報酬委員会については、その過半数を独立社外取締役としております。

取締役（監査等委員）の個人別の報酬等の内容については、株主総会で決議された報酬総額の範囲内で、取締役（監査等委員）の協議により基本報酬を決定しております。

連結貸借対照表

(2025年12月31日現在)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	12,948	流動負債	5,769
現金及び預金	7,847	支払手形及び買掛金	1,181
受取手形及び売掛金	3,207	一年内返済予定の長期借入金	577
棚卸資産	456	未払金	1,361
その他	1,440	リース債務	0
貸倒引当金	△4	未払法人税等	128
		未払消費税等	71
固定資産	14,558	賞与引当金	465
有形固定資産	1,376	契約負債	816
建物及び構築物	572	その他	1,166
土地	348	固定負債	1,304
リース資産	2	長期借入金	5
建設仮勘定	9	リース債務	2
その他	442	繰延税金負債	334
無形固定資産	4,021	退職給付に係る負債	132
ソフトウェア	749	製品保証引当金	0
ソフトウェア仮勘定	160	長期預り保証金	814
のれん	2,063	その他	14
その他	1,047	負債合計	7,074
投資その他の資産	9,160	(純資産の部)	
投資有価証券	1,043	株主資本	19,867
投資不動産	6,469	資本金	2,785
敷金及び保証金	178	資本剰余金	2,502
繰延税金資産	658	利益剰余金	15,290
その他	823	自己株式	△711
貸倒引当金	△12	その他の包括利益累計額	467
資産合計	27,506	その他有価証券評価差額金	282
		為替換算調整勘定	184
		新株予約権	55
		非支配株主持分	41
		純資産合計	20,432
		負債・純資産合計	27,506

連結損益計算書

(2025年1月1日から
2025年12月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額	
売上高		23,658
売上原価		11,779
売上総利益		11,879
販売費及び一般管理費		8,202
営業利益		3,676
営業外収益		
受取利息及び配当金	46	
不動産賃貸収入	1,044	
雑収入	15	1,106
営業外費用		
支払利息	5	
不動産賃貸費用	457	
雑損失	7	470
経常利益		4,313
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別損失		
固定資産売却損	0	
固定資産除却損	7	
投資有価証券評価損	273	
減損損失	407	689
税金等調整前当期純利益		3,624
法人税、住民税及び事業税	874	
法人税等調整額	286	1,160
当期純利益		2,464
非支配株主に帰属する当期純利益		12
親会社株主に帰属する当期純利益		2,452

株主総会会場ご案内図

会場 新大阪ブリックビル 3階 会議室

大阪市淀川区宮原一丁目6番1号



交通のご案内

最寄り駅

- ▶ J R 新大阪駅 北口 (新大阪阪急ビル) より…………… 徒歩約 3 分
 - ▶ 地下鉄御堂筋線新大阪駅①番出口階段上がる…………… 徒歩約 2 分
- ※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います。

株主の皆様へ

株主総会終了後、「事業に関する説明会」を開催いたします。ご都合がよろしければ、是非ご参加ください。(30分程度)
ご出席の株主様へのお土産はございません。あらかじめご了承のほどお願い申し上げます。

TOPICS

条件を満たす株主様宛てに、別途ご優待品の申込書を郵送しております。
株主優待制度につきましては、当社ウェブサイトをご高覧ください。
<https://emsystems.co.jp/ir/benefits.html>

